

## 年間授業計画 新様式例

立川 高等学校 令和5年度（1・2学年用）		教科	外國語	科目	英語コミュニケーションⅠ	
教科：	外國語	科目：	英語コミュニケーションⅠ	単位数：	3 単位	
対象学年組：第	1 学年 A 組～ B 組	教科担当者：	(A組: 藤林) (B組: 藤林)	使用教科書：	(開拓堂 Amity English Communication I)	
教科 外國語	の目標：	【知識及び技能】	言語の動きや役割などを理解し、外國語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けています。			
【思考力、判断力、表現力等】	外國語で聞いたり、読んだりしようとして、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について、的確に理解し、外國語を用いて適切に表現している。					
【学びに向かう力、人間性等】	外國語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を理解し、また尊重し、外國語を用いてコミュニケーションを図っている。					
科目 英語コミュニケーションⅠ	の目標：	【知識及び技能】	言語の動きや役割などを理解し、外國語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けています。			
【思考力、判断力、表現力等】	外國語で聞いたり、読んだりしようとして、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について、的確に理解し、外國語を用いて適切に表現している。					
【学びに向かう力、人間性等】	外國語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を理解し、また尊重し、外國語を用いてコミュニケーションを図っている。					
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
●単元名 LESSON1 The beautiful Scenery 【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の現在形の基本的な用法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について考えや気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 身近にある絶景に気づくと同時に、自分のお気に入りの場所について進んで紹介しようとする。	・指導事項 be動詞・一般動詞の現在形(Lesson1) 世界・日本にある絶景を知る(Lesson1) be動詞・一般動詞の過去形(Lesson2) 2人のやり取りを読み、言外の意味を推測しながらの動き、関係を読み取る。(Lesson2) ・教材 ワークシート 一人1台端末の活用したリフレクションシートへの記入	【知識・技能】 言語の動きや役割などを理解し、外國語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けて活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外國語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	36
定期考査			○	○		1
●単元名 LESSON2 My best friend 【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の過去形の基本的な用法を身に着ける。 【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の過去形を用いて、日常生活について、考えや気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 まる子とたまちゃんの気持ちについて、進んで話し合おうとする。						
定期考査			○	○		1
●単元名 Lesson3 Love for Dance 【知識及び技能】 進行形・助動詞の基本的な用法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 進行形・助動詞を用いて、提示された写真について、考え方や気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 ダンスの表現活動を超えて、様々な力や文化的な感覚を育むものであることを気づかせる。	・指導事項 進行形／助動詞(Lesson3) ダンスが持つ力、アイルランドのダンスの歴史を知る。(Lesson3) 【知識・技能】 言語の動きや役割などを理解し、外國語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けて活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外國語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	39	
定期考査			○	○		1
●単元名 Lesson4 Endangered Species 【知識及び技能】 不定詞の基本的な用法(名詞・副詞的用法)を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 絶滅危惧種を救うために何が出来るのか進んで話し合おうとする。						
定期考査			○	○		1
●単元名 Lesson5 The History of Chocolate 【知識及び技能】 動名詞の基本的な用法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考え方や気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 チョコレートの歴史について、進んで話し合おうとする。	・指導事項 動名詞 チョコレートの歴史と、どのように現在のチョコレートの地位が気づかれたのかを知る。 ・教材 ワークシート 一人1台端末の活用したリフレクションシートへの記入	【知識・技能】 言語の動きや役割などを理解し、外國語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けて活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題について的確に理解し、情報や考えを適切に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外國語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	30
定期考査			○	○		1
					合計	108